

貸したい相手を、大家や地域が選ぶ 「さかさま不動産」、青森県青森市に28拠点目の支局を開設



さかさま不動産 青森支局 開局

さかさま不動産(運営:株式会社On-Co、本社:三重県、代表:水谷岳史)は、空き家を借りたい人の想いを公開し、共感した大家や地域が借り手を選ぶ仕組みです。

従来の不動産流通とは逆に、“借り手の想い”を起点にすることで、非流通の空き家を掘り起こし、創業や移住促進など複合的な地域活性につなげてきました。

このたび、青森市に「さかさま不動産 青森支局」が開設され、7月6日(月)に開局イベントが開催されます。和歌山県和歌山市・高知県香美市・鳥取県八頭町・富山県砺波市などに続く青森県初の支局で、**28拠点目**となります。

人と地域をつなぐ視点で空き家を掘り起こす

少子高齢化や人口減少により増え続ける空き家。一方で流通している物件は限られ、「空き家はあるのに借りられない」というミスマッチが各地で顕在化しています。

移住や創業のニーズが高まる今、空き家を「人と地域をつなぐ接点」として掘り起こすことが不可欠です。

青森県初: 青森市にさかさま不動産支局が開局

「さかさま不動産 青森支局」を立ち上げる株式会社まちづくり青森(以下、まちづくり青森)は、中心市街地のチャレンジショップなどの施設管理を通じ、創業支援や市街地活性化に取り組んでいます。

青森市の中心市街地は、来街者の回復などを背景に、JR青森駅前や新町通りを中心に活気を取り戻しつつあります。一方で、駅前から一本入った通りなどでは活用の余地がある空き店舗も見られ、中心市街地全体への回遊やにぎわいの広がりが課題となっていました。また、まちづくり青森が運営管理するチャレンジショップには継続的に出店希望者がいる一方、市街地で次の活動場所を見つけにくいという課題もありました。

空き家はあるが、流通しない。「職住一体」の商店街を掘り起こし挑戦を応援する文化醸成へ

まちづくり青森が行った中心市街地の空き店舗調査の結果、物件所有者の「貸す人を選びたい」「空き家として情報を出すことへのためらい」がわかってきました。

特に商店街の物件は、1階が空いても2階にオーナーが居住していることも多くあり、広くテナント貸しすることに慎重になっていました。また、物件所有者が高齢化し、見知らぬ人への貸し出しに不安や負担を感じる人もいました。

こうした商店街物件の事情を背景に、空き物件を掘り起こす一つの方法として、さかさま不動産のしくみを採用。借りたい人の想いを可視化することによって物件所有者のハードルを解消し、地域の挑戦者が活躍できる場を開拓していくことを目指します。

開局イベントについて

日時:7月6日(月)18:00~20:00(受付17:30~)

場所:AOMORI STARTUP CENTER

(〒030-0801 青森県青森市新町1丁目2-18 青森商工会議所会館1階)

内容:①支局開設の背景(株式会社まちづくり青森)

②ゲストを交えたクロストーク

③「借りたい人」は川菜耶さんによる事業プレゼンテーション

④交流会 ※軽食、ソフトドリンクあり

対象:行政関係者、地域活動団体、物件オーナー、空き家活用希望者など

ゲスト:株式会社On-Co(さかさま不動産運営会社)水谷・奥田

料金:無料 | 定員:30名

申込:<https://sakasama-aomori0706.peatix.com/>

主催:さかさま不動産 青森支局

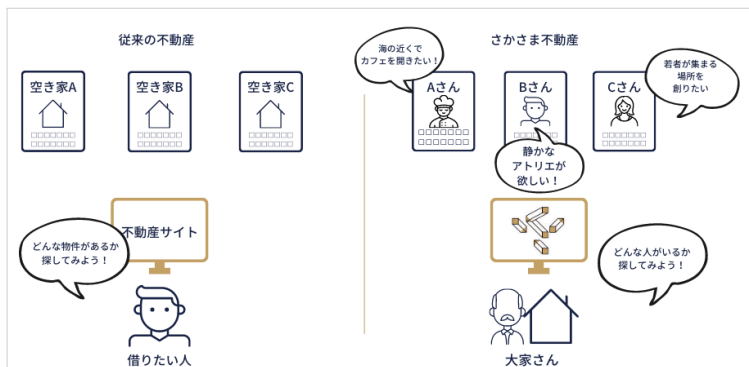
担当:植松(メール:uematsu@bluepine-office.com)



参考:さかさま不動産とは

空き家を借りたい人の想いを公開し、共感した大家や地域が借り手を選ぶ仕組み。「誰にでも貸したいわけではない」という心情を持つ所有者の潜在物件を掘り起こし、借り手とつなぐことで、空き家は本屋や飲食店、ゲストハウスなど、創業や移住、関係人口創出の拠点へと再生してきました。

担い手の定着を通じ、地域に新たな経済・文化の循環をもたらすモデルとして、移住や創業支援に力を入れる自治体との連携も増えています。



今後の展開

今後は、「借り手の想い」を起点に潜在的な空き家を掘り起こすさかさま不動産のスキームを活かし、相談者のやりたいことを可視化する「AI開発・実装」と、貸し手と借り手が地域で出会う「リアルな接点づくり」を両輪で推進してまいります。

空き家対策や移住促進に取り組む自治体では、人手不足やノウハウの継承不足が課題となっており、その一手として「さかさまAI」の活用提案を進めています。現在、三重県桑名市・松阪市・明和町、茨城県常総市、高知県香美市の自治体HPで導入されているほか、2自治体でも準備が進んでいます。

また、空き家活用と親和性の高い移住文脈でも同様に相談対応の人手不足が強く、現場知見を反映した「さかさま移住AI」も自治体と連携して開発中。

あわせて、地域に小さな挑戦と出会いを生み出す「さかさまマルシェ」も推進しており、2026年10月に茨城県常総市で実施予定。7月中旬には自治体向け説明会を行い、全国の自治体や企業との連携を広げてまいります。

青森支局について

運営:株式会社まちづくり青森 | 代表取締役 鈴木 忍 | 設立:2000年6月

所在地:〒030-0801 青森県青森市新町1丁目8-5

多目的交流広場「パサージュ広場」の運営・管理、チャレンジジョブ等を活用した起業家・新規出店者の育成・支援等、まちなかのにぎわい創出に携わる。青森市の事業として、令和7年度まちなかにぎわい創出プロジェクトを受託し、より本格的に中心市街地一体のにぎわい創出に奔走中。

株式会社On-Co

代表:水谷岳史 | 設立:2019年3月 | 本社:三重県桑名市西別所1375 | 拠点:名古屋市西区新道1丁目13-15昭和ビル

HP:<https://on-co.jp/> | ミッションは「まだない未来をつくる」。強みは社会に必要なと感じた概念を具現化させること。さかさま不動産や上回研研究所、丘漁師組合などを展開している。

本件に関するお問い合わせ

窓口:武田

TEL:080-5984-7800

mail:support@on-co.co